

13. 令和2年度客員研究員等

客員研究員氏名	所属機関及び役職	客員研究内容
勅使川原 正臣	名古屋大学大学院 環境学研究科都市環境学専攻 教授	既存鉄筋コンクリート造建築物の地震後継続使用のための耐震性評価手法の開発
楠 浩一	東京大学地震研究所 災害科学系研究部門 教授	既存鉄筋コンクリート造建築物の地震後継続使用のための耐震性評価手法の開発
平石 久廣	明治大学 名誉教授	既存鉄筋コンクリート造建築物の地震後継続使用のための耐震性評価手法の開発
大川 出	(株)東京ソイルリサーチ 執行役員	極大地震時における建築物への入力機構の解明に関する研究
飯場 正紀	北海道大学大学院 教授	極大地震時における建築物への入力機構の解明に関する研究
田村 幸雄	東京工芸大学 名誉教授	竜巻耐風工学に関する研究
河合 直人	工学院大学 建築学部建築学科 教授	中層木造建築物等の合理的な設計技術に関する研究
五十田 博	京大大学生存圏研究所 教授	中層木造建築物等の合理的な設計技術に関する研究
中島 史郎	宇都宮大学 地域デザイン科学部建築都市デザイン学科 教授	中層木造建築物等の合理的な設計技術に関する研究
西山 功	(一財)ベターリビング 常務理事	巨大地震等に対する鉄骨系建築物の損傷評価等
向井 昭義	(公財)日本住宅・木材技術センター 参与兼試験研究所長	建築物の構造性能評価と構造規定に関する研究
五條 渉	(一財)日本建築防災協会 技術総括参与	建築構造基準に関する調査研究
中川 貴文	京大大学生存圏研究所 准教授	中層木造建築物等の合理的な構造設計法に関する研究
田尻 清太郎	東京大学大学院 工学系研究科建築学専攻 准教授	既存鉄筋コンクリート造建築物の地震後継続使用のための耐震性評価手法の開発
壁谷澤 寿一	東京都立大学大学院 都市環境科学研究科建築学域 准教授	既存鉄筋コンクリート造建築物の地震後継続使用のための耐震性評価手法の開発
谷 昌典	京都大学大学院 工学研究科建築学専攻 准教授	既存鉄筋コンクリート造建築物の地震後継続使用のための耐震性評価手法の開発

客員研究員氏名	所属機関及び役職	客員研究内容
田村 修次	東京工業大学 環境・社会理工学院建築学系 准教授	地盤特性を考慮した建築物の耐震設計技術に関する研究
木村 祥裕	東北大学大学院 工学研究科都市・建築学専攻 教授	地盤特性を考慮した建築物の耐震設計技術に関する研究
高舘 祐貴	国土交通省住宅局建築指導課 構造係長	強風災害の発生メカニズムに関する研究
清水 康利	合同会社水とくらし研究所 主宰	節水化に伴って高濃度化した汚水の浄化槽による処理に関する研究
竹崎 義則	TOTO株式会社 総合研究所 研究企画部 上席研究員	節水化に伴って高濃度化した汚水の浄化槽による処理に関する研究
吉澤 望	東京理科大学 理工学部建築学科 教授	建築物の室内環境性能を確保した省エネルギー性能評価の実効性向上
菅 哲俊	(一財)ベターリビング つくば建築試験研究センター 主席試験研究役	建築物の室内環境性能を確保した省エネルギー性能評価の実効性向上
百田 真史	東京電機大学 未来科学部建築学科 教授	建築物の室内環境性能を確保した省エネルギー性能評価の実効性向上
Napoleon Enteria	ミンダナオ州立大学イリガン工科大学 教授	建築物の室内環境性能を確保した省エネルギー性能評価の実効性向上
田中 哮義	京都大学 名誉教授	諸外国の性能規定における火災安全設計法に関する研究
仁井 大策	京都大学大学院 工学系研究科建築学専攻 助教	センサやロボット技術を活用した高度な火災安全性の確保に向けた技術開発
西野 智研	京都大学防災研究所 准教授	センサやロボット技術を活用した高度な火災安全性の確保に向けた技術開発
本橋 健司	(一社)建築研究振興協会 会長 芝浦工業大学 名誉教授	仕上げ材の新築・改修設計等に係る性能検証
杉山 央	宇都宮大学 地域デザイン科学部建築都市デザイン学科 教授	建築材料の状態・挙動に基づくRC造建築物の耐久性評価に関する研究
濱崎 仁	芝浦工業大学 建築学部建築学科 教授	建築材料の状態・挙動に基づくRC造建築物の耐久性評価に関する研究
古賀 純子	芝浦工業大学 建築学部建築学科 教授	建築材料の状態・挙動に基づくRC造建築物の耐久性評価に関する研究
阿部 道彦	工学院大学 名誉教授	建築材料の状態・挙動に基づくRC造建築物の耐久性評価に関する研究

客員研究員氏名	所属機関及び役職	客員研究内容
山口 修由	元 建築研究所 主任研究員	中高層木造建築物等の各種性能評価
伊藤 弘	(一財)日本規格協会 執行役員 規格品質管理ユニット長	建築物の性能評価・表示等に係る建築・材料データの整備、活用に関する研究
有川 智	東北工業大学 工学部建築学科 教授	建築物の価値の評価に係る建物情報の活用手法に関する研究
角倉 英明	広島大学大学院 工学研究科建築学専攻 准教授	既存建築・住宅を対象とした建築生産システムに関する研究
平野 吉信	広島大学 名誉教授	建築生産におけるプロジェクトマネジメント・調達方式の国際比較に関する研究
古瀬 敏	(一財)国際ユニバーサルデザイン協議会 理事長 静岡文化芸術大学 名誉教授	建築物のユニバーサルデザインに係る設計基準等の国際比較に関する研究
小林 英之	元 国土技術政策総合研究所 住宅情報システム研究官	デジタル化された建築関連情報の長期保存・利活用
飯島 憲一	大阪電気通信大学 工学部建築学科 教授	BIM を用いた建築確認審査の支援技術に関する調査研究
寺木 彰浩	千葉工業大学 創造工学部都市環境工学科 教授	応急危険度判定支援ツールのマルチプラットフォーム化に伴う調査マネジメントに関する研究
松村 博文	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 北方建築総合研究所 副所長	都市の集約構造化に関わるPDCA手法の研究
糸井川 栄一	筑波大学 システム情報系 教授	模型実験を活用した市街地火災性状予測
鈴木 温	名城大学 理工学部社会基盤デザイン工学科 教授	将来都市構造の予測・評価手法の高度化による目標管理・推進評価技術の開発
杉木 直	国立大学法人豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 准教授	将来都市構造の予測・評価手法の高度化による目標管理・推進評価技術の開発
檜府 龍雄	株式会社東京ソイルリサーチ 技術顧問	地震・津波に係る減災技術の開発途上国への適用と情報共有化に資する研究
※菅野 俊介	広島大学 名誉教授	・国際地震工学研修 ・発展途上国の現状に即した地震・津波に係る減災技術及び研修の普及に関する研究
※中井 正一	千葉大学 名誉教授	・国際地震工学研修 ・地震・津波に係る減災技術の開発途上国への適用と情報共有化に関する研究

客員研究員氏名	所属機関及び役職	客員研究内容
※関 松太郎	ルーマニアブカレスト工科大学 客員教授	・国際地震工学研修 ・発展途上国の現状に即した地震・津波に係る減災技術及び研修の普及に関する研究
※齊藤 大樹	豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 教授	・国際地震工学研修 ・発展途上国の現状に即した地震・津波に係る減災技術及び研修の普及に関する研究
※井上 公	防災科学技術研究所 マルチハザードリスク評価研究部門 主幹研究員	・国際地震工学研修 ・地震・津波に係る減災技術の開発途上国への適用と情報共有化に資する研究
※都司 嘉宣	元 東京大学地震研究所 准教授 合同会社地震津波防災戦略研究所 代表	・国際地震工学研修 ・地震・津波に係る減災技術の開発途上国への適用と情報共有化に資する研究
※八木 勇治	筑波大学 生命環境系 教授	国際地震工学研修
※小林 克巳	福井大学 名誉教授	・国際地震工学研修 ・発展途上国の現状に即した地震・津波に係る減災技術及び研修の普及に関する研究

注) 所属機関及び役職は客員研究員委嘱時のもの

氏名の前に※印がある者は、特別客員研究員